

大学・高専機能強化支援事業
(学部再編等による特定成長分野への転換等に係る支援)【支援1】
事業概要

令和5年7月時点

1. 基本情報

選定年度	令和5年度	学校コード	F113310103563
大学名	立教大学	設置区分	私立
学校種	大学	都道府県	東京都
大学全体の総収容定員数	19,188名 ※令和5年5月1日時点		
学部学科組織構成	文学部（キリスト教学科、史学科、教育学科、文学科）、経済学部（経済学科、会計ファイナンス学科、経済政策学科）、理学部（数学科、物理学科、化学科、生命理学科）、社会学部（社会学科、現代文化学科、メディア社会学科）、法学部（法学科、政治学科、国際ビジネス法学科）、観光学部（観光学科、交流文化学科）、コミュニティ福祉学部（福祉学科、コミュニティ政策学科）、経営学部（経営学科、国際経営学科）、現代心理学科（心理学科、映像身体学科）、異文化コミュニケーション学部（異文化コミュニケーション学科）、スポーツウエルネス学部（スポーツウエルネス学科）		

2. 事業概要

環境問題への対応は世界的な重要課題であり、GXを推進する上で人への投資が不可欠とされている。本事業は、こうした人材ニーズを踏まえて入学定員204名、収容定員816名からなる「環境学部」を令和8年度（2026年度）に開設する計画である。環境問題は、**グローバルかつ分野横断的**であり、また社会全体にわたる取り組みが求められるため、様々な分野の専門家や関係者との**科学的対話と協働**を牽引し、社会変革に向けた**リーダーシップを発揮できる**人材を育成すべく、本学が実践してきたリベラルアーツ教育、グローバル教育、リーダーシップ教育を発展させた教育課程を編成する計画である。教育課程の編成にあたっては、環境問題に積極的に取り組む**企業・自治体と連携**し、プログラムの開発、実務経験のある教員派遣による授業科目等を展開する。また、英語で教授する授業科目や国内・英国・豪州等の大学との協働による教育プログラムを展開し、**学部教育の国際化**を推進する計画である。

3. 本事業で新たに設置等を行う組織

改組予定年度	令和8年度
認可申請・届出予定	令和7年度 ※既に申請・届出している場合はその年度を記入
改組内容	学部の新設（当該大学が授与する学位の分野の変更を伴わないもの）
設置等組織名	環境学部
設置等組織の学位分野	理学関係 社会学・社会福祉学関係
当該学部等の所在地	東京都豊島区
入学定員	204名
収容定員	816名
入学定員の増加数	204名
他学部等の入学定員の減少数	0名

※学部・学科を新設する計画である場合は、当該学部等の所在地欄は予定所在地を記入。

※入学定員には編入学定員を含む。

<基本情報>

改組予定年度：令和8年度

改組内容：学部の新設（当該大学が授与する学位の分野の変更を伴わないもの）

設置等組織名：環境学部

入学定員：【R8新設】204名

所在地：東京都豊島区

<特徴・コンセプト>

環境をテーマに、立教が150年間実践してきたリベラルアーツ教育、グローバル教育、リーダーシップ教育を発展させ、新学部を設置する。

環境問題はグローバルかつ分野横断的であり、社会全体にわたる取組が求められるため、多様な関係者や専門家との科学的対話と協働を牽引し、社会変革にリーダーシップを発揮できる人材を養成する。

<教育内容>

- 文理融合・リベラルアーツ教育

科学的に現象を理解し、コミュニケーションできる理系的素養の上に、データサイエンスも活用して社会の仕組みを理解し、リーダーシップを持って構想し、変革する力を育む。

- グローバル教育

英語科目を充実させ、海外高校出身生に向けた教育プログラム「NEXUS Program」を実施し、留学生の受入を推進する。また、英国や豪州の大学との緊密な連携による留学プログラムを実施し、海外での学びを充実させる。

- 社会連携を重視する実践的教育

構想段階から企業や自治体等と連携して教育課程を編成する。国内外のフィールド（社会現場）における学修の必修化や、実務家教員による授業の充実、定期的な外部評価の検討を進め、社会の実情を踏まえた教育を展開する。

<計画>

教育実績と企業等との連携を活かし充実した教育課程を編成し、受験者層に対する客観的な調査分析と積極的な入試広報を行うことで、能力と意欲のある学生を受け入れる。加えて、社会連携を重視して企業等との互恵的関係を構築・強化し、管理・教育体制や教育・研究環境の充実、外部資金の獲得増加につなげる。

